



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

Press Release

2026 年 9 月 28 日

※本件は滋賀県立東大津高等学校より発表済みですが、本学の取材対応窓口および取り組み趣旨を追加し、改めてご案内するものです。

本学学生が、滋賀県立東大津高等学校で 「出張 BLS（一次救命処置）講習」を実施します。 ぜひ取材にお越しください。

本学医学部学生のメンバーを中心とした課外活動団体「救急医療研究サークル SALSA」（以下、SALSA）が、2026 年 9 月 29 日（火）、10 月 1 日（木）に、滋賀県立東大津高等学校（滋賀県大津市）において、1・2 年生合計約 600 名を対象とした大規模な「出張 BLS（一次救命処置）講習」（以下、BLS 講習）を実施します。

心肺停止の傷病者の救命や機能回復のためには、救急車が到着するまでの間に「その場に居合わせた人達」による一次救命処置が不可欠で、いざという時にためらわず動ける力を抵抗なく吸収できる若いうちに身に付けることが重要です。

いざという時にためらわずに動ける力を次世代へ繋ぐため、真剣に命の教育と向き合う医学生たちの取り組みをぜひ社会へ広く発信したく、報道機関の皆さまに置かれましては、ぜひとも取材にお越しくださいますようお願いいたします。

開催概要

【開催日】

2026 年 9 月 29 日（火）、10 月 1 日（木）

【開催時間】

各日 ①11:35～12:25（80 名）、②13:25～14:15（120 名）、③14:25～15:15（120 名）

【開催場所】

滋賀県立東大津高等学校 体育館

【講習会のポイント】

1. 大規模でありながら、個別の質も両立させた指導体制

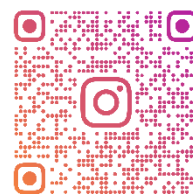
一般的な学校での BLS 講習は見学中心や簡易キットの体験に留まるケースが少なくない中、本取り組みは、熱意ある本学学生が主導し、本学医学部附属病院、大津市消防局ならびに日本光電工業株式会社との協力・連携のもと、「指導者（医学生）1 名に対し生徒 4 名」、「全班にマネキン 1 体・AED トレーナー 1 台完備」という全国的にも類を見ない手厚い体制を構築・実現させました。

2. 公的な評価と、産学官の強固な連携による成果

一昨年の実績が認められ、今年度も「環びわ湖大学・地域コンソーシアム」の支援事業に採択されています。高校・大学・消防・企業が強力で連携するモデルケースであり、本学学生の主体的な関わりによって、いざという時に「ためらわずに動ける若者」を継続的に地域へ送り出しています。

救急医療研究サークル SALSA のご紹介

本学の救急医療サークル「SALSA（Shiga Advanced Life Support Association）」は、一次救命処置の練習を中心に救急にまつわるさまざまな知識の習得に取り組んでいます。個人での技能習得にとどまらず、学内をはじめ、高校生や地域の皆さまに一次救命処置をはじめとする救急にまつわるさまざまな知識の普及を目標に活動しています。



SALSA.SUMS

【本件に関するお問合せ】

救急医療研究サークル SALSA 代表

滋賀医科大学 医学部医学科 第 4 学年 加藤

E-mail: ds112325@g.shiga-med.ac.jp

【プレスリリースに関するお問合せ】

滋賀医科大学 総務企画課広報係

TEL：077-548-2012（担当：板垣）

E-mail: hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp